## I 学級活動・校務での活用

(1)クラスの作成と利用(Classroom)

テーマ	クラスの作成と利用(Classroom)		
ねらい	・Google Classroom にて、クラスを作成できる ・作成したクラスに教師と児童生徒を登録できる ・クラスで連絡ができる		
所要時間	約 50 分		
準 備 物	<ol> <li>①各受講者の Google Workspace のアカウント</li> <li>②タブレット端末もしくは PC 端末(受講者1人1台)</li> <li>③プロジェクタ等への表示用 PC (タブレット)端末1台</li> <li>④受講者4名程度の班編制(当日でもよい)</li> </ol>		
備考	<ul> <li>・ICT 活用指導力ステップアッププログラムの動画</li> <li>※該当部分を視聴した後、動画を止めて演習を行う。</li> <li>(ステップ1) classroom I Classroom の起動とクラスの作成</li> <li>(ステップ2) classroom II 児童生徒、保護者への連絡・案内の送付</li> <li>・クラス作成のポイント <ul> <li>4 人班の場合、教師2名、児童生徒2名のクラスを各自で作成する。なお、作成者は教師として自動的に登録される。</li> <li>教師の画面で操作手順を確認するとともに、児童生徒の画面を確認することで、授業中の児童生徒の端末の操作指導やトラブル対応をスムーズにできるようにする。なお、表示するクラスの変更は、画面左上の Google Classroom ロゴの左隣「三」(メインメニュー)のクラスで行うことができる。</li> <li>※他の研修パッケージでもこのようにして教師の操作や児童生徒の操作を確認する。</li> </ul> </li> <li>・児童生徒、保護者への連絡・案内の送付 児童生徒に配布し、児童生徒から保護者に連絡することを想定しているが、保護者の個人メールアドレスを登録することで、保護者が各々の端末で一定期間毎(毎日、毎週末など)に 課題提出期限やストリームの連絡内容を確認することができる。</li> </ul>		

## 【研修の進行例】

研修の流れ	時間	内容
1 研修の流れの確認	1分	・研修の流れを確認する。
2 Google へのログイン	2分	<ul> <li>・各受講者端末で、ブラウザから、各アカウントを用いてログイン する。</li> <li><u>Google ログインサイト</u></li> <li><u>Classroom の起動とクラスの作成(0:42~1:26)</u></li> </ul>
3 Google Classroom のサイト を開く	2分	・各受講者端末で、ブラウザから、Classroom サイトを開く。 <u>Google Classroom サイト</u> <u>Classroom の起動とクラスの作成(1:27~1:36)</u>
4 クラスの作成【教師】	10分	・動画を参考に、クラスを作成する。 <u>Classroomの起動とクラスの作成(1:37~2:38)</u>
5 クラスに教師と児童生徒を登 録【教師】	10分	・動画を参考に、作成したクラスに教師を追加する。 なお、グループ4名の場合、教師2名、児童生徒2名(1名 は招待、1名はコードで参加)とする。 <u>Classroomの起動とクラスの作成(2:39~5:06)</u>
6 クラスへの参加【児童生徒】	5分	・クラスにクラスコードを用いた参加を行う。 左上「メインメニュー」から「クラス」を選び、表示するクラスを 児童生徒で参加しているクラスに変更する。 <u>Classroomの起動とクラスの作成(5:07~5:04)</u>
7 ユーザー確認【教師】	5分	・クラスに所属する教師と児童生徒を確認する。 左上「メインメニュー」から「クラス」を選び、表示するクラスを 教師で参加しているクラスに変更する。
8 クラス内の連絡【教師】	5分	・ストリームを用いて、クラス内の児童生徒に連絡を行う。 児童生徒、保護者への連絡・案内の送付(4:12~5:07)
9 クラス内の連絡確認 【児童生徒】	5分	・クラス内の連絡を確認する。 左上「メインメニュー」から「クラス」を選び、表示するクラスを 児童生徒で参加しているクラスに変更する。 <u>児童生徒、保護者への連絡・案内の送付(6:32~7:12)</u>
10 グループでの振り返り	5分	・グループで研修を振り返り、Google Classroom のクラス作成 と利用についてどのように生かすのか等を交流する。